

本時の授業の流れ<<Flow Seat>>

主題名	友達のよさ							
教材名	「旗」							
ねらい	友情の尊さを理解するとともに、真の友情を築くために、互いに信頼し、励まし合おうとする心情を育てる。							
導入発問	今までに、友情を感じたことはありますか？（それは、どんなときですか？）							
予想反応	<ul style="list-style-type: none"> ・助けてもらったとき ・優しくされたとき ・遊んでいるとき ・協力してくれたとき ・相談にのってくれたとき ・厳しくしかってくれる 							
場面発問	①	レモンいろの旗を見た少女は、どんなことを思ったのだろう？						
予想反応		<ul style="list-style-type: none"> ・生き生きしていいな。 ・早くあのように元気になりたいな。 	留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・少女の心の動きがわかるところに着目させ、学校に行けない寂しさや友達のいない寂しさを捉えさせる。 ・孤独感から解放され、自由にはばたく旗への憧れの気持ちに気づかせる。 				
補助発問		<ul style="list-style-type: none"> ・風にはためく旗を少女はどんな思いで見ているのだろう？ 						
場面発問	②	友だちに自分の思いを話す少女は、どんな気持ちだろう？						
予想反応		<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いてくれる友達がいる喜び。 ・孤独感から少し解放された気持ち。 	留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・心を許して素直に友だちに話す少女の気持ちを捉えさせる。 ・友達が心配し、相手のことを思っていることを捉えさせる。 				
補助発問		<ul style="list-style-type: none"> ・逆に布をもらいに来た友だちの気持ちどうだろう？ 						
場面発問	③	クラス旗（パッチワークの旗）がひるがえっているのを見た少女は、どんなことを思っただろう？						
予想反応		<ul style="list-style-type: none"> ・私の布が真ん中にある。 ・友だちっていいな。 ・私のことを心配し、みんなが考えてくれた。 ・私も学級の一員だ。 ・お互いにもっとよい信頼できる関係になりたい。 	留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・劇的に変化する少女の心情に共感させる。 ・友だちのぬくもりを感じる少女に共感させ、信頼し合うことで生まれる友情のよさを捉えさせる。 ・友達は、自分に信頼を寄せ、勇気づけてくれる存在であることを考えさせる。 				
補助発問		<ul style="list-style-type: none"> ・少女の気持ちは最初と最後でどうか変わったのだろう？ ・なんで真ん中に少女の布があったのだろう？ （問い返し）「少女はなぜ『この町へ引っこしてきてよかった』と思ったのだろう。また、笑いながら話す友達はどんなことを考えていただろう。 						
中心発問	友達に支えられていると思うことは、どんなことだろう？							
予想反応		<ul style="list-style-type: none"> ・苦しいときに、励ましてもらったこと。 			留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・考えた後に友達の意見を聞きながら考え方の共有を図る。共感できる意見は自分の考え方の参考とする。 		
補助発問		<ul style="list-style-type: none"> ・それはどのような時に思うのだろう？楽しい時、苦しい時、うれしい時、悲しい時などの場面を考えてみよう。 						
学び合い	スタイル	Pw	Gw	Cw	Fw	その他	留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・密や無駄な会話を防ぐために1対1の対話を促し、数人で集まることを禁ずる。
	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 変容をねらう 多様さに気づかせる 考えを深めたり広げたりする その他（ ） 						
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分にも友達を励まし支えていくことができ、それに応えようとする双方向の思いの大切さが「友情」を深めることに気付かせたい。 							
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・体育大会や文化発表会で学年や学級で力を合わせて頑張ったときのことを振り返りながら、そのときに「友情」だと感じたところなどを思い浮かばせる。 							